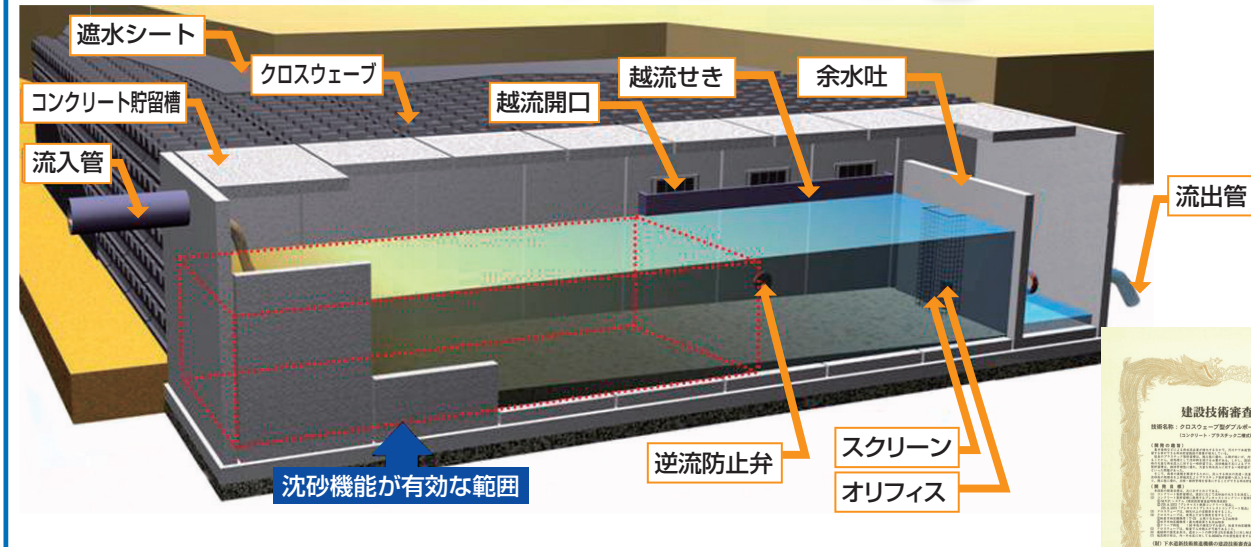


複合型雨水貯留システム 『ダブルポート』



「ダブルポート」は、コンクリート製貯留槽のメンテナンス性とプラスチック製貯留槽の経済性を組み合わせることによって、経済性・機能性・利便性を追求した新発想の雨水貯留システムです。



ダブルポートの特長

1.優れた経済性

二次貯留部にクロスウェーブを利用することで経済的なシステムが構築できます。

2.維持管理が簡単

流入土砂は設計によりプレキャストコンクリート貯留槽に堆積させることが可能なため、施設全体の維持管理が容易になります。

3.工期短縮

槽の構築は、大型重機での施工比率が低減されます。人力施工比率が向上する事で工期短縮がはかれます。

4.土地の有効利用

複雑な形状や狭い用地でも、プレキャストコンクリート貯留槽とプラスチック貯留槽を自在に組合せることができます。

システムの概要

●頻度の高い降雨時



●一次貯留容量オーバー時



●一次貯留槽水位低下時



性能証明

2008年3月に(財)下水道新技術推進機構により、以下に示す性能を認められました。(2013年更新予定)

- コンクリート槽は、設計により粒径0.075mm以上の土砂を沈砂する機能を有する。
- クロスウェーブが、下記の強度を有している。
 - ①鉛直方向圧縮強度:T-25 土被り0.6m~2.2m相当
 - ②水平方向圧縮強度:最大埋設深さ6.0m相当
 - ③クリープ特性:50年後の推定ひずみ値が、鉛直方向圧縮強度時のひずみ値以下
- クロスウェーブが、軽量で人力による施工が可能である。
- 越流開口部が、内・外水圧に対して0.06MPaの水密性を有している。



施工フロー



施工事例

